

拡張 DM 対応で測量成果電子納品要領(案)に完全対応

測量計算 CAD システム『BLUETREND V Ver.2』発売

福井コンピュータ株式会社

建築・測量・土木のトータル CAD メーカー、福井コンピュータ株式会社（本社：福井県福井市、代表取締役社長：小林 眞）では、平成 16 年 6 月改訂の測量成果電子納品要領(案)にて、納品フォーマットとして指定された拡張デジタルマッピングフォーマット（拡張 DM フォーマット）対応の測量計算 CAD システム「BLUETREND V Ver.2」を 2005 年 3 月 8 日より発売致します。

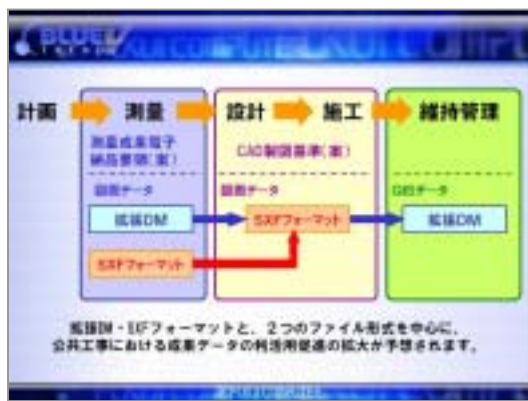
確実に進行する CALS/EC の流れ

国土交通省を中心に進行する CALS/EC への取り組みは、2004 年度からは電子納品及び電子入札など、全ての直轄工事において実施されています。また、「地方展開アクションプログラム」においては、都道府県及び政令指定都市では 2007 年度からの全面実施、市町村では 2010 年度からの全面実施が計画されています。このような状況の中、測量調査・設計業務においても電子納品の実施は確実に進行しています。

測量システムに求められる SXF フォーマットと拡張 DM フォーマットへの対応

平成 16 年 6 月改訂の測量成果電子納品要領(案)において、拡張 DM フォーマットが納品フォーマットとして指定されたことにより、今後、殆どの測量成果及び測量記録のファイル形式が統一されることになります。

測量の後続作業である設計～施工工程では、拡張 DM フォーマットを受け取れるインターフェイスを用意すれば、そのまま測量成果等が使用することが可能になり、情報の共有化、作業の効率化といった様々なメリットが派生します。このように、測量業界では、CAD 製図基準(案)の成果データ標準フォーマットとして運用されている SXF フォーマット対応だけでなく、拡張 DM フォーマットにも対応した測量計算 CAD システムが求められています。



測量計算 CAD システム「BLUETREND V Ver.2」の概要

- 「拡張 DM」入出力対応(新規オプションプログラム)
 - 平成 16 年 6 月改訂の測量成果電子納品要領(案)で指定された、「拡張 DM」のファイル入出力が可能。これにより、拡張 DM での電子納品対応を実現しました。
- 「縦断測量」縦断野帳計算書対応
 - 国土交通省公共測量作業規程に記載されている、縦断観測手簿計算書出力に対応しました。
- 「水準測量」手簿計算書対応
 - 国土交通省公共測量作業規程に記載されている、水準測量手簿計算書出力に対応しました。
- DXF・DWG データの読み込み強化
 - 作業ファイルの流通が多い DXF・DWG ファイルの読み込み機能を強化し、各ファイルとの互換性を向上しました。
- 動作環境
 - OS：Windows 2000/XP (推奨 Windows XP Pro)
 - 対応機種：上記 OS が動作する機種
 - CPU：Pentium 600MHz 以上 (推奨 Pentium 1GHz 以上)
 - 必要メモリ：256MB (推奨 512MB 以上)
 - 必要解像度：1024×768 (推奨 1280×1024 以上)
 - 必要色数：High Color
 - その他：Internet Explorer 5.01 以上必須
- 発売日
 - 2005 年 3 月 8 日

同日、上記各項目に対応した施工管理 CAD システム「EX-TREND Win Ver.5」を発売致します。
- 価格
 - 土地基本セット(測量基本計算・測量 CAD) 800,000 円(税込 840,000 円)
 - 拡張 DM オプションプログラム 100,000 円(税込 105,000 円)

